

旅館業における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	14～15	厨房より味噌汁を運ぶため、お盆に載せて土間より10cm高い段差を上がろうとしたとき、サンダルがうまく脱げず、前のめりで転び、右手をついて右肩が脱臼し、左手薬指を複雑骨折した。	76	10～29
1	15～16	勤務中に車から降りて、事務所へ入ろうとした際、左足が滑って転倒し、左足首を骨折した。	55	30～49
1	22～23	派遣先にて就業を終え同じ敷地内にある寮へ帰る途中、周辺が暗かったため足元の雪につまずき、足を捻り転倒してしまった。	26	50～99
1	20～21	営業のために開催された事業所等の新年挨拶会に参加し、会終了後に会場を歩行中、会場の段差に気が付かず足を踏み外し転倒し転がり、左足を強打してしまった。	61	50～99
1	20～21	退勤時、ホテル裏の従業員駐車場へ向かう際、道路が凍結しており、滑って転倒し、左手首を骨折した。	58	30～49
1	9～10	敷地内の駐車場からホテルに向かって歩いていて、従業員入り口前にさしかかったところ道が凍結しており、足を滑らせ転倒した。転倒の際に右手を強く突いてしまい骨折した。	66	50～99
1	14～15	当ホテルレストラン昼食営業終了後、厨房内の清掃を開始した。溝蓋をスライドさせながら、排水溝内に水をホースで流し込みブラシで清掃していたところ、溝蓋があると思い込んで足を置いたところに溝蓋がなかったため、身体のバランスを崩して前方に転倒、顔面を床に強打した。	69	10～29
	10～	当社の駅前において客室清掃作業中、ベッドシーツを剥いだ後、床にシーツ等リネン類を置いてからユニットバスの清掃に向かおうとして移動中、足元のリネン		50～

1	11	類に躓いて体勢を崩して転倒した際ユニットバス入口横の壁の角（柱）部分に右手を強打し負傷した。	56	99
1	15～ 16	業務終了後オフィスに戻る時、下がアイスバンになっているのが、雪がかかっていたためわからず転倒し、膝にひびが入った。	59	100～ 299
1	7～8	出勤のため下車し、徒歩にて通行中、道路で滑って転倒し、頭部を打ち受傷した。当時、路面が凍結していた。	75	100～ 299
1	19～ 20	バックヤードの屋外冷凍庫に続く廊下で、食材を取りに向かう途中、2cmほどの段差を踏み外し転倒し、足をねじった。	42	50～ 99
1	4～5	従業員通用口入口まで出勤してきたところ、地面が凍結していたのが分からずに氷の上に乗る、滑って左手とひじをついて後ろに転倒した。朝食当番だったので出勤は早朝であった。	71	50～ 99
1	20～ 21	退勤の為、駐車場よりオフロードバイクのエンジンを始動させようと右足でキックをしたところ、バランスを崩し、バイクごと左側に転倒し、左ふくらはぎあたりを挟む。足元に注意し、バイクが不安定にならないことを確認してエンジンをかけるよう注意した。	61	—
1	10～ 11	ホテル内浴室で、清掃作業中に洗い場に入ったとき、お客様使用のボディーソープがついていたため左足が滑り、お尻と腰を強打し、左骨盤を骨折した。	45	—
1	12～ 13	ホテル裏口に設置しているゴミ箱へ客室より集めたゴミ袋（60cm×80cm、ビニール）を持って行く途中、従業員用非常階段で足を踏み外した直後、約10段下へ転落し、肩・唇・下顎を受傷した。	43	10～ 29
1	6～7	出勤時、当館玄関階段前の駐車場で、舗装が雨で濡れていたため滑って転び、左足くるぶしを痛めた。	79	30～ 49
1	11～ 12	厨房から水が入った桶を持って外に出て、マンホール蓋（約45cm×45cm）に乗ったとき、蓋が縦に回転し、マンホールの中に左足が落下し、左膝と半月板を負傷した。なお、マンホールは蓋が錆ており、前日の業者点検の際にしっかり固定で	54	30～ 49

		きていなかったと思われる。		
1	14~ 15	屋外ごみ集積場から地下1階の従業員エレベーター（屋内）へ搬入用スロープで向かう途中、雨で濡れた床面で滑り転倒し、左手をついた際に左手首を骨折した。	59	100 ~ 299
2	9~10	レストランフロアの清掃中、お湯の入った鍋を両手で持って移動している時、ホール横で足を滑らせ転倒した。右頭（首の後ろ）を打って後頭部から出血した。右肘周辺の打撲・火傷を負った。	52	100 ~ 299
2	11~12	ホテルから従業員食堂へ行く途中、ホテル裏口付近で、氷に足をとられ、滑って転んだ。	72	—
2	6~7	事業場の敷地内で作業準備をしようとカーテンを閉めて戻る時、通路が凍っていて足を滑らせ右手をついて転倒した際に骨折した。	63	1~9
2	10~11	事業所内階段において清掃作業中、4階から3階へ掃除機を持ち移動していた際、掃除機のホースが足に絡まり転倒し、胸骨を打撲したものである。	60	50~ 99
2	11~12	二ヶ所ある調理場の移動時、外の木材が釘打ちされた渡り通路に敷いてあるタンポマット（凍結の滑り止め用）につまずいて転倒した。軽量の食材が入った買い物かごを持っていた為、両手が同時につかなかったのだと思われる。左側顔面と左手小指（骨折）、右肩を強打し負傷した。（厨房シューズを履いていた。）	66	10~ 29
2	14~15	風呂場で浴槽の掃除をしている時、水溜まりに滑って転んでしまい浴槽に強打した。	52	10~ 29
2	14~15	5Fロッカールームにて、ソファで横になっている本人に声をかけたが反応がなく意識がない様に思われたため救急搬送した。どこかで転倒したものと思われる。	62	100 ~ 299
2	6~7	外にビンを出しに行き、レストランに戻る途中、滑って手をついた。その時に手首を骨折した。	61	30~ 49
2	8~9	出勤時、駐車場から事務所へ向かう通路で、転倒し、頸椎を捻挫および、左肩関節を打撲した。	52	10~ 29
		当社社員寮から徒歩で本社事務所に向かう途中、第二駐車場を横切り第二駐車場		100

2	8~9	の脇道（当社敷地内）で足もとが凍結していて転倒し右腕を下に転倒したため右腕で脇を強く打ち負傷した。	61	~ 299
2	21~22	レストラン裏口の除雪（凍結防止）作業中、滑って転倒した際、手のつき方が悪く骨折してしまった。	43	30~ 49
2	9~10	館内客室のベランダで、外れた網戸を付ける作業をしている時、ベランダの床に水が溜まっていて、スリッパを履いていたため足を滑らせ、床で後頭部を強打した。	57	30~ 49
2	19~20	パントリー内で、給湯器前の床に敷いたマットに草履を引っ掛け、バランスを崩し、左膝を捻った。その後座敷での料理出しで膝を曲げる動作を繰り返すうちに足を引きずる様になり、2日後には正座をすることも難しくなった。	46	—
2	12~13	オープン作業中に洗い場の流し台下に置いていたカーペットで足を滑らせ、右膝を地面に強打し、右足の膝蓋骨を骨折した。全治1カ月と診断され、即日入院となる。	46	50~ 99
2	10~11	ロビーで、お客様の荷物を預かる為に急いで歩いていた時に、転んで、床で左肘を強く打った。	37	10~ 29
2	12~13	洗濯作業中、同僚に声を掛けられたが、声が良く聞こえなかった為、近くへ移動しようとした際に、足元にあったカゴに引っ掛かり転倒し、右膝の皿を骨折した。	62	10~ 29
2	15~16	ホテル館内2階洗い場で清掃中、床面クロスの段差に足をとられ転倒し、左足股関節を骨折した。	80	50~ 99
3	11~12	大浴場で浴室、湯船の清掃の段取り中に、階段が濡れており、昇降中に足元が滑り階段から落下し、腰を強打した。	40	10~ 29
3	14~15	休憩時間中、職場敷地内にとめてある車に作業に使うメモ帳とペンを取りに行き、就業場所に戻る途中、雪道で足を滑らせ転倒した。	21	500 ~ 999
3	10~11	客室でベッドから剥ぎ取ったシーツを運んでいるとき、垂れているシーツを踏んで前のめりに転び左足の小指の付け根が腫れた。	42	30~ 49

3	11~12	当社2階の布団部屋から1階の布団部屋へ布団を運んでいるとき、階段の最下段のところで足を踏み外し、転んで左足首を捻挫および骨折した。	51	1~9
3	17~18	食器片付けのために厨房横通路を歩行していたところ、滑って転倒し左足を骨折した。被災当日は草履を着用しており、フェルトの床面上で滑った。	60	10~ 29
3	9~10	朝食用のレストラン会場でドリンクを補充する際、ご飯を取っていたお客様の後方を通過しようとしたところ、お客様がご飯を取り終わり振り返った際に、一歩踏み出した足につまずき転倒した。	57	50~ 99
3	0~1	大浴場の整理（掃除）終了後、出口に敷いてあるスノコで滑り転んだときに、左手を後ろにつき、左手人差し指を痛めた。	68	10~ 29
3	11~12	和室休憩所の畳部屋で掃除機をかけていたところ、引き戸の間にコードが引っかかり、廊下に行こうとしたときに滑って足首を捻じり強打し、右足首を骨折した。	54	100 ~ 299
3	16~17	ホテル宴会場のテラスにて、窓拭きをしているとき、雨でテラスの床が濡れていたため、足が滑り転倒し、左手首を骨折した。	44	1000 ~ 9999
3	19~20	当館3階調理場において、プラスチックコンテナを取るために、その前においてあった手押し台車を脇に寄せずにその上をまたごうとしたが、またぎきれずに台車に足を引っ掛けてしまい転倒し、床に腕を突いた際に右肘を骨折した。なお当日はそのまま勤務していたが、痛みが次第にひどくなり翌日受診した。	44	50~ 99
3	10~11	客室清掃作業中、ベッドメイキング中でベッド上に広げたシーツを折りたたむ作業の為、ベッド脇を移動中に、広げたシーツに躓いて体勢を崩して倒れそうになった際、右足を捻り負傷した。	55	10~ 29
3	6~7	1階厨房内のパントリーフロアにあるモールに足を引っ掛け、右肘から転倒し、右肘と右胸を強打した。	75	30~ 49
3	17~18	当社レストラン厨房パントリー（食品等保管庫）において、通路（通路両側には作業台や保管棚があるため狭く幅およそ50cm）を移動中に、すぐそばで作業をしていた従業員の足に躓いて体勢を崩して転倒した。	63	30~ 49

3	22~23	ホテル内にあるお客様専用貸切風呂で浴室の清掃を終え、脱衣所へ戻るとき、立ったままの姿勢で何もつかまらず履いていたバスブーツを脱ごうとしたが上手く脱げず、バランスを崩して転倒した。なお、浴室と脱衣所はバリアフリーで段差はない。	63	300 ~ 499
3	16~17	客室を清掃中、浴室の浴槽を拭くため浴槽内に入った際、客が使用したローションが底面に残っていてヌルヌルの状態だったため滑ってしまい、浴槽の底面で腰を強く打ちつけてしまった。	65	10~ 29
3	12~13	被災者が昼休憩をとる為、正面玄関横通用口より外へ出ようと高さ約30cmの段差を下りようとした際、段差下に子供用下駄があることに気が付かず、右足で下駄を踏んでしまい、バランスを崩し転倒し、右足小指下付近を骨折した。	67	30~ 49
3	18~19	4階レストラン内階段、5階から4階に下りる際に転倒し、左足首を捻ってしまった。様子をみながら予定勤務時間終了まで仕事をしたが、足が腫れ上がり、床に足をつけることができない状態となり、靭帯損傷と診断された。	19	30~ 49
3	10~11	客室の洗面所と部屋の段差のところで足を踏み外し、尾てい骨を打撲した。	67	100 ~ 299
3	14~15	補充作業中、リネン室から裏に出る時、リネン袋に引っ掛かり転倒し、排水溝の鉄板の角で膝を打った。	45	10~ 29
3	14~15	客室清掃で掃除機をかけ終え、次の部屋へ移動しようと、リネン庫の横にあるコンセントを抜こうとして、使用指定していた掃除機のコードに足が引っ掛かり、転倒した時、壁に手をぶつけ右手を負傷した。	66	30~ 49
3	21~22	勤務先宴会場にて、会場内に入ろうとした際、入口前の床が少し濡れており、滑って転倒し、床で左手を強打し左手小指を負傷した。	36	300 ~ 499
3	22~23	温泉内一般客ソファ前で、開店前の作業としてゴミを拾っていたとき、ソファ下部のすきまに足が引っ掛かり転倒し、左顔面及び右手を床に強打した。	65	10~ 29
		早朝、まだ真っ暗な中、朝食の準備を行うため寮からホテルに出勤する時、坂道		

3	4~5	の側溝にはまり顎、唇、足を怪我し、眼鏡も側溝に流された。朝早いため少し眠く、頭もあまり働いていなかった。又、側溝に蓋がなく、道には外灯もなく真っ暗な状況であった。	62	50~ 99
4	18~ 19	厨房をモップで清掃作業中、床に置いていたバケツに足をひっかけ、膝から転倒した。	74	10~ 29
4	22~ 23	ホテル2階にある厨房内で食器洗い作業中、食器洗浄機付近にて転び、膝を強く床に打ちつけた。当時、床は濡れた状態だった。	56	30~ 49
4	9~ 10	当社宿泊施設敷地内にて、裏手のゴミ集場へゴミを置いて戻る途中、砂利道に足をとられて転倒し負傷した。	63	10~ 29
4	11~ 12	厨房で床の清掃作業中、床板（防止コート板）をはずして汚れた水を流そうとしたところ、濡れていた床で左足が滑ってしまい、板をはずした穴の部分に入って転んでしまった。その際に左腕と左足及び左脇腹を打ち、肋骨骨折と左腕と左足に打撲を負った。	67	30~ 49
4	6~7	事務所のフロント内において、椅子に腰かけている姿勢から立ち上がろうとした時に立ちくらみし体のバランスを崩し、転倒した際に体を支えようとした右足を負傷した。	46	10~ 29
4	17~ 18	勤務先にて清掃業務をしていたとき、客室を出るために玄関でサンダルを履こうとした際に玄関の段差につまずき、前のめりにバランスを崩し、右足首を捻った。	74	30~ 49
4	11~ 12	調理場にて清掃作業中に転倒し、両手で物を持っていたため、そのまま腕を強打した。	70	10~ 29
4	14~ 15	作業員出入口横の花壇で、柵の設置を説明している時、花壇の土の盛ってある所と溝のふちを歩いていた。溝に車を寄せて停めてあり、狭く足場も不安定だった為盛り土に足をのせた時、滑り太ももを溝のふちにぶつけて体勢崩し、右手を伸ばしたまま手をつき肘を痛めた。	53	10~ 29
4	11~ 12	当社において定期健康診断の為出勤し、健康診断を受診後帰宅のため従業員用通用口を出たところの段差（およそ25cm）で躓いてしまい体勢を崩して転倒した。	66	30~ 49

4	13～ 14	裏庭の落ち葉を拾っていた際に苔のついた石の上で滑り、腰と腕を強打した。	68	30～ 49
4	2～3	ホテルの客室で通常の客室清掃時にベット宮上部の腰窓を閉め、床面に着地する際、バランスを崩し転倒した。（ベット・ベット宮の高さは40～50cm）転倒の際、右手首を床面につき、右手首を陥没骨折した。	52	10～ 29
4	10～ 11	客室清掃中に、コテージH棟外階段を登っている際、階段から足を踏み外して転倒し左側頭部にこぶし大のたんこぶが出来た。	64	100 ～ 299
4	13～ 14	レストランフロアと調理場の間に敷いてあるマットで、食器等の下げ物を運んでいる時につまずき、前のめりに倒れ、製氷機で前頭部を打ち、手をついた時に右手首を骨折した。	65	50～ 99
4	14～ 15	客室浴室の浴槽を洗おうと浴槽をまたいだときに、床が濡れていたため滑って前方に転倒し、起き上がる時にふらついて後方に尻もちをつき打撲した。	54	1～9
4	6～7	館内の中居休憩室へ自分の財布を取りに行く際、階段を使用し、下りる際に足を踏み外して下の踊り場に転倒し、右足関節捻挫および左膝外骨亀裂骨折を負った。	43	100 ～ 299
4	10～ 11	バス・トイレの床面が水で濡れて滑りやすくなっており、拭き掃除をしていた際に体勢を崩して転倒し、手首の骨にヒビがはいった。	54	100 ～ 299
4	13～ 14	ホテル2階で宴会打ち合わせ中、遊びコーナーを設け、遊具を試行したところ、下りる時に体重移動と遊具の動きが合わずにバランスを崩し、後ろに転倒した。	44	100 ～ 299
4	22～ 23	弊社レストラン内で翌日の朝食用の洗米作業中、炊飯釜を両手に持ち流し台から移動中足を滑らせ、冷蔵庫の上部角に右目上を強くぶつけ切れて出血した。右目上の周りは黒じみになり白目が赤く充血し、異常な痛みを感じるようになり、網膜剥離となった。	62	10～ 29
5	11～	客室で室内清掃を終えて、ベッドの上部あるパネルボタンを押して戻ろうとした	49	10～

	12	時、ベッドを置いている台（高さ約30cm）から足を踏み外し転倒した。		29
5	10～ 11	外の配電盤ボックスに乗って清掃作業をしていたところ、水たまりに足を滑らせ右腕から転倒し、骨折した。	43	1～9
5	19～ 20	宴会の片付け作業中に、椅子が10脚重ねられたカートを後ろ向きに運んでいたところ、パーテーションが置かれていることに気付かず、パーテーションの脚に自らの足をのせてしまい、後ろ向きに転び、腰を打撲した。	59	100 ～ 299
5	11～ 12	駐車場出口の下り坂と旅館入口への坂の境で、お客様をお見送りしバスを見送りながら急いで帰ろうとしてよそ見の状態転倒し、肩を骨折する。	50	10～ 29
5	15～ 16	ホテル5階の客室清掃中に廊下に置いてあった備品に躓き転倒した。	69	30～ 49
5	13～ 14	休憩終了時にエレベーターで地下2階から1階へ移動し降りる時に、段差があるのに気が付かず後足（右）のつま先が段差（フロアとエレベーター内の）に引っ掛かり、飛んで行って右手からフロアに転倒し、右手首を骨折した。	64	100 ～ 299
5	13～ 14	清掃2階廊下にて、客室に破棄された靴箱を足で潰していた時に靴箱に滑った。その際、右手を廊下の壁に添えて作業しており、頭を壁で打ち、そのあとドスンと床に落ちて左手を床につき尾?骨を打った。	65	30～ 49
5	19～ 20	階段を上がりきったところで、もう一段あると勘違いし、右足を踏み込んだ時にバランスを崩して転倒し、右足、右腕を床に強打した。	70	10～ 29
5	11～ 12	当社事務所において、売店（コーナー）で販売している商品の状況をパソコンに入力する作業（商品管理）を始めようとした。椅子（キャスター付き）の背凭れを持ち椅子を引き、腰掛けようとした。背凭れから手を放し腰を下ろしている時に、膝の裏が椅子に触れキャスターが動いて椅子の位置（座面）が少しずれてしまい、床面に尻もちをついてしまった。	61	50～ 99
5	13～ 14	地下2階厨房内の野菜洗い場にて、サラダの為の野菜をカットしようと洗った野菜の入った箱を取ろうとしたところ、足元が滑り転倒し、腰、背中、右腕を打った。	56	300 ～ 499
5	8～9	朝食の準備のため広間から出る時、出口に躓き廊下にあったテーブルに額を強打	61	10～

		する。		29
6	10～ 11	当社被災従業員が客室清掃作業中、ユニットバスのバスタブの洗浄中に足元が濡れていたため滑ってしまい、体勢を崩してバスタブの縁（角）に右脇腹を打ちつけ負傷した。	52	50～ 99
6	17～ 18	仕事が終わりと、階段下を歩いて固定されている暖簾に、ふらついたために右足を引っ掛けて転んだ。その際に両膝と右手をついた。急いで立ち上がり、階段を上りきったところで目の前が暗くなり、意識が無くなって救急車にて搬送された。医師の診断は右手骨折で、意識が無くなったのは水分不足によるものとのことである。約1ヶ月半、就労不能となる。	68	300 ～ 499
6	12～ 13	事業場にて、各部屋のリネンを交換し、リネン袋に詰めて両手で持ち、保管場所へ移動させようと階段を下りていた際、足を踏み外して転倒し、右肩を強打し負傷した。	51	10～ 29
6	13～ 14	館内の昼食会場で、会場の後片付けの手伝いの作業中、椅子を4脚重ね、後方に引きずって移動する時、椅子ごと後ろに倒れて、尻を強く打ってしまった。	60	50～ 99
6	20～ 21	2Fから3Fへ上る踊り場で、両手にヤカンを持って歩いていた時に、自分の不注意で着物の裾を踏んで転んでしまい、ヤカンに入っていたお茶（熱湯）が手にかかり火傷をした。	67	30～ 49
6	10～ 11	客室トイレの入り口10cmの段差からゴミを集めに横に出ようとして、踏み外してあお向けに倒れ、右足を強く打った。	53	10～ 29
6	9～ 10	ホテル4Fのフロアで、お客様の朝食を運んでいる時に足元が滑った為、とにかく朝食を落とさないようにと、体勢を戻そうとしたが踏ん張りきれず、左膝から床に着地した形で転倒した。	39	10～ 29
6	13～ 14	ホテル厨房内で、デシャップ前を歩行中、料理の出来上がりを待つスタッフの後ろを通る際に、そのスタッフの足に躓き転倒し、左膝を強打した。	47	100 ～ 299
6	21～ 22	ホテル玄関外にて、送迎車から降車した際、大雨で路面が濡れており、滑って転倒した。雨に濡れると思い、急いでいたため注意が行き届かなかった。転倒した	45	50～ 99

		際に骨盤を強打し、激痛で動けなくなった。		
6	9~10	スタッフ賄い食の準備中、調味料を取りに行くため作業場所から保管場所へ移動する際、通路脇にある食品保管棚前方にあるロールスクリーンに足が引っ掛かり転倒し、左足膝を強打した。腫れの程度が大きく、皿を骨折していた。	61	50~99
6	10~11	事業所内の売店から本館までの間の通路において、雨が上がり、板やマットの回収作業中に雨で濡れた木製の板の上で滑り、咄嗟に右手をコンクリートの地面についた時、右手首に痛みが発生した。	46	30~49
7	11~12	自社施設内パブ裏口にて、雨で濡れていた石段に左足を掛けた際、誤って滑り、足を踏み外し転倒。左膝を強く打ち負傷したもの。	27	100~299
7	6~7	厨房室にて朝食の準備中に、小走りで作業をしており厨房室内の溝のふたに足を引っ掛けて転倒、左足を骨折。	65	100~299
7	21~22	80号室の清掃のために客室へ入った際に、玄関の段差につまずき、左足親指を骨折した。	50	10~29
7	9~10	K荘にて、掃除中に廊下から土間へ足を滑らせ左足首を骨折した。	73	1~9
7	8~9	調理洗い場で洗浄中足が滑り転倒し、右頭部をシンク下の柱に右肘をU字構にぶつけ創傷。	67	10~29
7	11~12	1階調理室厨房洗い場にて、汚れた食器を洗い場槽に移動させる際に、入社当日であったため慣れないこともあり、隣の洗い場側溝に足を入れ転倒してしまった。その際に右手首を打撲。	65	30~49
7	22~23	当館にて仕事を終え、タイムカード打刻後に従業員ロッカーで靴を履き替えて、本来なら一旦道路に出て駐車場へ行くべきところ、ロッカーのすぐ隣に駐車場があるために、段差があるにもかかわらず降りるための逆さまにしたケースがあったので上がったところ転倒し右手が下敷きとなり右手首を負傷した。	23	50~99
7	12~13	1階従業員専用通路においてシーツを運んでいる時、通路の床が濡れていたため、足を滑らせて転倒し、左手を床に打ち、左手首を受傷した。	68	100~

				299
7	15~16	レストラン床の掃除機掛け中に、洗い場近くの床にたまり水があり滑って転倒。その際に、左手の手のひらを床に強打し、腕にひびが入った。	49	300 ~ 499
7	15~16	従業員エレベーター前にて、業務終了前にホテル内従業員エレベーターに乗り込もうとした際、同僚の清掃スタッフに声をかけられ振り返った際に足元に置いてあった段ボール箱に躓き転倒し左膝をぶつけてしまった。退社打刻後腰を掛け休んでいたが、痛みが引かなかった。	69	50~ 99
7	14~15	当社旅館内の展望風呂で浴場を点検しようとして、脱衣場入口に入ろうとした所でつまずき体勢を崩し、転倒を避けるために左手をついた時に左肩を脱臼した。	74	100 ~ 299
7	11~12	就業中ゴミ出しをしようとして通路を通過中少し水の留まったところで足を滑らせ転倒した。その際に右肘で体重を支えた様になり怪我をした。	78	30~ 49
7	11~12	事業所内の清掃後、外にあるゴミ置場にゴミを出し、室内にもどろうと入口のドアに向かって歩いていたところ、足元の石を踏み、足首をひねり負傷する。石は地面に埋まっていたが、数センチ地面に出ていた。	60	10~ 29
7	16~17	2階の客室の清掃を行うため1階の事務室から2階へ行こうと事務室のフロアを歩いていたとき、フロアを横断するように置いていた扇風機のコードに足を引っかけ転倒し、左肩を強打した。	69	1~9
7	11~12	本館7階配膳室にて清掃作業中、奥のポリバケツにゴミ袋を被せようとかう途中で転倒し、両ヒザから床に倒れる。当時の状況としては、カーペットの上に同僚も立って作業をしていたが、接触したか床に足をとられたのか本人も不明。足元に障害物はなく、カーペットはテープで固定され、床も水濡れ等はなかったことを確認済み。	61	100 ~ 299
7	10~ 11	当社において客室清掃作業中だった。ユニットバス内の浴槽内を洗剤を使用し洗っていた際に、足元を滑らせて体制を崩して転倒し咄嗟に右手を床について捻ってしまい負傷した。	61	30~ 49

7	18～ 19	急いで階段を下りるとき（空手）右足を踏み外し、3段上からフロアーに転倒、骨折する。	75	10～ 29
7	18～ 19	従業員食堂のゴミ箱の中のビニール袋を取り出した際に、ゴミの重みによりふらつき、ビニール袋に足を取られ転倒した。	66	100 ～ 299
7	14～ 15	パントリーから移動する際に、入口付近で躓き転倒し、左膝を強打した。	59	50～ 99
7	10～ 11	ホテル外周りの清掃を済ませ、従業員出入り口からホテル内に戻ろうとしたところ、ドア前の急坂になっている足場で足を滑らせ転倒し、足首を骨折した。	54	10～ 29
7	15～ 16	担当スタッフとして監視中、お客様（子供）がコース途中にて立ち上ったため、安全管理としてコース下側より入り、座らせようとしたが、誤って転倒し、負傷した。	41	100 ～ 299
7	22～ 23	仕事を終えて玄関を出たところで転倒し、骨折した。	65	100 ～ 299
7	18～ 19	業務中にトイレへ行き用を足したあと、トイレを出ようとしたときに誤って携帯電話を落とし、拾おうとした際に躓き、右足の甲を負傷した。	56	30～ 49
7	10～ 11	朝食業務終了時、コーヒーマーカー機械の鍵をフロントに預けに行く途中、フロントカウンターの直前が、ワックス掛けの床掃除のためモップで水拭きした直後で、濡れているのに気づかず通ったため、滑って仰向けに転び、咄嗟に右手で体を支え、右手首を骨折した。	59	50～ 99
7	14～ 15	1階玄関で、携帯を忘れたお客様に携帯電話を届けようと玄関を出たとき、玄関の装飾の石を飛び越えようとして躓き、その石に右腕を強打して打撲した。	61	50～ 99
7	17～ 18	原付で家を出て、バイクを置き就業先に入り、事務所内にあるタイムカードを押したあと、フロント横で転んで手と胸を打った。	77	50～ 99
7	10～ 11	接客のため移動していたとき、フロント床面の配線に足を取られて転倒し、右眉上に打撲と裂傷を負った。	64	10～ 29

7	10～ 11	客室にて清掃を行い、清掃終了後にカートを押して客室から退出しようとしたところ、滑って転倒し、右膝蓋骨骨折と右大腿四頭筋群損傷の怪我を負った。	42	50～ 99
7	10～ 11	2階宴会場バックヤード通路にて移動中、通路の中程で作業中だった別の作業員を避けて通ろうとした際、通路脇にあった配膳用トレイに右足つま先の辺りを引っ掛けてしまい転倒した。転倒時に額の右側と右膝を床に打った。その後も業務に従事したが、帰宅後に痛みが強くなった。	68	100～ 299
7	12～ 13	5階屋上でビアガーデンの準備をしている際に、ブロックを踏み外し、バランスを崩して倒れ、左足の小指の付け根を骨折した。	34	30～ 49
7	21～ 22	段差のある場所で下りのスロープを通り、ゴミ運搬用のカートを運搬中、ゴミを大量に積んでいたため、スロープから降りたときにカートバランスが崩れ、転倒した。その際、倒れたカートの下敷きになり、左足指は車輪に、脇腹はカートに挟まれた。	59	500～ 999
9	19～ 20	2階調理場の冷蔵庫に入室し、フルーツの入った箱を持ち冷蔵庫から出ようとした際に、足元にあった箱に躓き転んで左膝を強打。その日は様子を見ながら帰宅したが、腫れと内出血がひどいため、後日病院でMRIを撮った。	54	30～ 49
9	13～ 14	ホテルの客室にある浴室の洗い場を清掃中に足を滑らせ、とっさに左手で身体を支えようとしたところ、左手首の骨折を負った。	60	30～ 49
9	13～ 14	2階パントリーにて食材をバットに入れ運んでいる時、通路の排水溝が清掃中の為、フタがはずれており、左足をふみはずし転倒した。	60	50～ 99
9	10～ 11	上記日時、当社駅前において客室清掃作業中だった。客室内を移動中に床に置いてあった拭き掃除用アルコール（容量500ミリリットル入りスプレー型ボトル）の容器を踏んでしまい、体勢を崩して左足を捻りながら転倒し負傷した。被災当時は痛みがあったが我慢しながら最後まで就労し、帰宅時になって痛みが酷く歩行困難になった為受診した。	56	10～ 29
9	9～ 10	厨房で、皿洗いが終わったので、板前のごみ箱の整理をするため歩いて行った時、床が天ぷら油の飛び散った油のせいで、長ぐつが滑ってしまい転倒し、その時左手をついて左手首を骨折した。	75	50～ 99

9	10～ 11	施設内厨房にて、冷蔵庫をあけていたスタッフの後ろを通過する際、他のスタッフをよけようとして、足がもつれて転倒し、負傷した。	64	30～ 49
9	11～ 12	厨房西側入口の階段を上る時、足を踏みはずし、食材を持っていたので転倒して、頭部、右大腿骨、右肩を打ち、病院に行き、診断の結果、右鎖骨遠位端骨折、右大腿部筋肉血腫の為、入院となる。	68	10～ 29
9	19～ 20	厨房洗い場にて、洗い場用ビニールエプロンの首の紐がゆるみ、エプロンがずれ落ちた際に、裾を踏み転倒。作業台の角にあごをぶつけ裂傷、床に膝を強打し骨折する。	68	—
9	5～6	フロントバックヤードで、FAX機付近に箱が置いてあり、その箱につまずき前方に転倒。右手を床についた際、骨折した。	66	10～ 29
9	8～9	お茶の準備をし、湯のみとポットを持って設置場所へ向かっていた。従業員通路の階段をおりる際に立ちくらみ、踏み外す、左足の甲を骨折したものである。	34	100 ～ 299
9	10～ 11	客室ユニットバス清掃後のお風呂内水滴を拭いている途中に、足もとが滑ってしまい胸から浴槽の角のぶつかり打撲。	67	30～ 49
9	13～ 14	厨房で、ゴミを捨てようとした際、濡れた床で足を滑らせ転倒、作業台下部で脇を打ち、肋骨を5本骨折した。	62	50～ 99
9	12～ 13	おんくり2階調理場の製氷機冷蔵庫横で濡れた床で横転した際に、左手をついた。	75	50～ 99
9	13～ 14	ホテル客室内のエキストラベッドとして使用しているソファベッドのベッドメイクをしている最中に、シーツが床まで着いている状態に気が付かず、シーツに足をひっかけて転倒し、左手小指をソファベッドに打ちつけた。	56	500 ～ 999
10	10～ 11	社内グループ運動会の徒競走に出場し、ゴールの際、足がもつれて転倒してしまい、右側の肋骨を折ってしまった。	40	100 ～ 299
10	14～ 15	就業時間に間に合わせるため、就業場所の駐車場で送迎車から降りている際に、路面に細かい石が多数あり、その石を踏んで足をとられて転倒した。その際に顔	64	10～ 29

		面、左足を負傷した。		
10	11～ 12	職場大浴場で洗い場を洗剤とデッキブラシで清掃中、床が温泉成分と洗剤で滑りやすく、左足を滑らせて前のめりに転倒した。洗い場のイスで胸を打ち、蛇口に顔面を打ちつけた。	74	100 ～ 299
10	11～ 12	会社行事の運動会を中学校の校庭で開催中にリレーで走っていたところ、左肩側から落ちるように転倒し、左鎖骨を折った。	45	300 ～ 499
10	17～ 18	宴会準備中、ステージに継ぎ足してあるダックステーブルに乗ってしまい、バランスを崩しテーブルごと転倒、首・右腕を打撲した。	38	1000 ～ 9999
10	16～ 17	ホテル2階宴会場裏の従業員用トイレ前で転倒。転倒時の状況は、本人の記憶が無い為不明。発見時には右手のひらと頭頂部（右寄り）に傷が見られ、救急搬送された病院にて頭椎骨折（ヒビ）と診断された。＜転倒状況＞後日本人より申告があり、前方にいた人を追い越しトイレに入ろうとした際、前のめりに転び、トイレの扉に頭からぶつかったとのこと。その拍子に首が左に向き負傷。尚、手の傷の原因、何に当たり裂傷を負ったかは記憶にないとのこと。	64	500 ～ 999
10	14～ 15	店内に於いて、食器類を片付ける為にお盆に載せての移動中、床マットにつまずき転倒、左上腕部を負傷した。	53	10～ 29
10	18～ 19	事故当日、事業所敷地内に駐車してあるマイクロバス間の狭いスペースを通過して所用を済ませようとした際、誤って転倒した。その際、転び方が悪く足を強打した。原因は水たまりを避ける為、大足で歩こうとした事と暗がりであった事が考えられる。その後、骨折が判明した。	71	30～ 49
10	6～7	客室にて清掃作業中、浴槽から洗剤をまいてあった床に移動した際、慌てていたために滑って転倒、浴室の壁に右足親指をぶつけて負傷した。	47	10～ 29
10	15～ 16	旅館玄関において、到着されたお客様のお出迎えの為に外に出た際、雨に濡れた階段で足を滑らせて転倒。右くるぶしを骨折した。	62	50～ 99
	17～	宅配先の顧客宅があるアパートの外階段で、配達が終わってアパートの2階から1		100

10	18	階へ外階段を下りている時に、雨で足元が不安定で周囲も暗い状況だった為、階段の最後の一段を踏み外して左足首を捻挫した。	56	～ 299
10	12～ 13	屋外通路において客室へ入れ込み準備の為、雨が降っていたので左手に傘をさしてアメニティ類をビニール袋へ入れて左腕にかけ、右手に飲食物をお盆に乗せて歩行中に通路の石につまずきバランスを崩し右手をついた。直後に左膝を通路に強打し左膝蓋骨骨折し受診したもの。	61	30～ 49
10	16～ 17	退社時の敷地内において、従業員通用口から駐車場に向かって歩いていた。台風のため雨が強く傘をすぼめており、道の段差に気が付かず、窪みに足をとられて傘を差したまま前のめりに倒れてしまった。咄嗟に右手をついたが当日夜右手の痛み、右肩の腫れを確認した。	63	50～ 99
10	9～ 10	職場に到着後、始業開始時刻まで時間があつたため敷地内にある従業員用の喫煙所へ喫煙するために向かう途中、下り階段を3段踏み外し転倒。その際に左わき腹と左側臀部を地面に打ち付けた。	34	50～ 99
10	10～ 11	4階従業員用女性トイレを清掃作業中、下駄ばきスリッパへ履き替え、履き替え用すのこを、洗面台側から個室側へ斜めに乗り越えようとした。その際、清掃用具が入っているプラスチック製のカゴを左手に持ったまま左足がすのこの角に引っ掛かり、左手から転倒した。カゴと身体の間で左手を挟み、カゴ・左手を下敷きにした状態で体重がかかり、カゴの縁で左の掌側面を長さ5cm程切り出血した。	60	500 ～ 999
10	1～2	客室清掃作業中に洗面台付近で滑って転んだ際に右足を負傷する。	39	10～ 29
10	8～9	会社の調理場で清掃していた時に、誤って滑って転倒し、手をつき、右手首を負傷した。	70	10～ 29
10	9～ 10	調理場において、本人が食器を片付け終えて準備室から洗い場に戻る際に準備室から室外に出ようとしたところ、出入り口は35cmの段差があり段差の下には高さ2cmの足のマットが設置されていた。出口を出る際、足マットのフチに片足を着いてしまいバランスを崩して転倒した。	76	100 ～ 299

10	10～ 11	当館客室において、清掃中に自分が持っていたビニールの端を踏んで滑り、転倒した。その際、洗面の柱のところで右肩と右耳を打ち負傷した。	67	50～ 99
10	20～ 21	客室に布団を敷きに入った時、入り口にある約15センチの段差につまずき左足を捻り左足の甲を負傷する。	30	10～ 29
11	9～ 10	出勤後、離れにある、施設事務所からホテル内に入ろうとしたところ、舗装されていない道路を歩行中、凍ったくぼみに左足を滑らせ、左足踵の骨を折った。	55	50～ 99
11	18～ 19	勤務前に着替えた服を土地内に駐車している自車に置きに行く際、舗装路で右足つま先を踏いた。その際左手に服を持った状態で左手で着地し、全体重を支えてしまい左手首を骨折した。	55	10～ 29
11	9～ 10	通路（建物外）で雪及び凍結のため滑り転倒した。	61	50～ 99
11	6～7	工場で麺を製造する機械を作動中（豚骨ラーメンの麺を製造中）、麺機のラインの最終工程で生地をラーメン用にカットする裁断機の部分にストップボタンを押さずに手を入れてしまったため指がカッターで切断されてしまった。上手くカットされず繋がって出てきてしまう麺があったので何度か機械を停止したものの、停止→修正→停止→修正を繰り返した後、最終的に止めずに手を入れた。	70	50～ 99
11	12～ 13	深絞り機テーブル周辺で水すまし中に床が湿潤している環境でラックとテーブル間を往復していて滑ってしまった。（2mもない間）	56	50～ 99
11	10～ 11	バイクに乗ったまま右手で投函しようと高い位置にあるお客様宅ポストに体を伸ばしながら左に捻った際に、くしゃみをしたため左脇腹に力が入り左の肋骨を骨折してしまった。	55	10～ 29
11	11～ 12	ミーティングの為、中華レストラン個室へ向かう途中の社員用バック通路を歩いていた時、通路に油か水かが落ちていてそこで右足が滑って転び左手が廊下についてしまった。左手親指の付け根辺りがとても痛く力が入らない状態になった。	52	100 ～ 299
11	19～ 20	館内レストラン内にて勤務中、床が濡れていた為に転倒し、その際に手をつけて左手前腕を骨折した。	63	1～9
		調理場で、手前の洗い場から奥の洗い場へ戻る際、コンベクションオープンの前		

11	13～ 14	で滑って転び、そばにあったごみ箱（高さ51cm×39cm×27cm）の中に左手が入り体を反った状態で背中をごみ箱の縁にぶつけ左の肋骨骨折と右足下部を捻挫した。滑りにくいサンダルを履いていたが、床がオープンから出た水滴で濡れていたのと小走りで戻っていたため滑って転んでしまった。	64	1～9
11	10～ 11	ホテル内の和食レストラン厨房内で皿等の格納作業中、通路に置いてあったダンボールに足を引っ掛け転倒した。転倒した際に膝から転び床面に膝を強打した。	75	50～ 99
11	13～ 14	客室入口畳にて、部屋片付け中に坪庭の柵があることに気が付かず、手にコップを持ったまま転倒し、左膝に擦り傷、左手首打撲、ガラスで少し出血、頭も打撲する。	56	50～ 99
11	12～ 13	蕎麦の入った脇取盆を両手で持ち業務用階段の3階（調理場）から2階へ下りたところ、足を踏み外し転倒した。その際左肩を強打し、手の腫れと両足に激痛があったため病院に搬送した。	20	50～ 99
11	13～ 14	当社において清掃作業中であった。ベッドの掛け布団を外し床に置いた後、バスルームのタオル類をセットする為バス内に入ろうとした際、足元の掛け布団のカバーに足元をとられ体勢を崩して前屈みに転倒しユニットバスの入口の一段上がった段差のある床に額を強打し負傷した。被災当時、フロントで絆創膏をもらい傷口に貼って仕事を続け数日後、顔面が青くまだらに変色してきて、また、頭部から首にかけてだるさを感じられたので後日受診した。	54	10～ 29
11	20～ 21	宴会バックヤードを皿を持ちながら歩行中、床を補強したガムテープに躓き、転倒し、左右の膝を打撲し、左膝2箇所にはびびが入った。	63	100 ～ 299
11	14～ 15	店の外にあるグリストラップの清掃を始めようとしたところ、蓋がしっかりと閉まっておらず右足をグリストラップの中に勢い良く踏み入れてしまい、脛の部分を裂傷した。	67	1～9
11	17～ 18	事業所内から屋上へ塵取りを持ち出そうと移動していた際に、立ちくらみが起こり、足元にあったスノコに足が引っ掛かり、前のめりに倒れそうになったので、体を支えようとして両手と両膝をついた際に、左手をコンクリートの地面に接地し、加重がかかった。その後痛みと腫れが引かない為、病院で診察を受けたとこ	46	10～ 29

		ろ、骨折との診断を受けたものである。		
11	23～ 24	店の備品の買い出しの際に、コンビニから店までの道中にて足を挫き転倒し骨折した。	33	1～9
11	11～ 12	客室に清掃に入った時に、玄関で滑って右手をついて右手首を骨折した。	65	10～ 29
11	8～9	離れ宿にご宿泊のお客様へ朝食の準備を行っている際、雨も降っていて滑り易くなっていたこともあり、渡り廊下の少し坂になっている場所で転倒した。	42	30～ 49
11	16～ 17	1階厨房内チャンバー（冷蔵庫）から出入りした際、足元の排水管に気付かず、足を引っ掛けてしまい、咄嗟に頭を守ろうとしてお尻から転倒した。	66	30～ 49
11	16～ 17	温泉施設内にて、夕方からの勤務の為、事務所横に設置してあるタイムカードに始業の打刻をした後、振り返り通路を通って職場へ行こうとした時、足元にあった電気コードに左足を引っ掛けて、バランスを崩し転倒した際、コンクリートの土間で右大腿部を強打し、骨折した。	67	10～ 29
11	14～ 15	客室のお風呂（ユニットバス）清掃が終了し、ユニットバスから出ようとした際、ユニットバス出入口の段差に右足が掛かり反転し背中から転倒したものである。出入口付近の室内テーブルに頭と肩を強打、腰を床に強打し、仙骨を骨折した。	62	30～ 49
11	13～ 14	当事業所ホテル敷地にて、清掃後のごみを捨てようと両手に袋を提げて、ホテル横の敷地に置いてあるごみコンテナに運んでいたところ、コンテナの四つ角を固定してあるワイヤーに左足を引っ掛けてしまい、転倒した。両手にはごみを持った状態であったため右手を先についてしまい手首に痛みが走り、右頬も地面で擦りそのまま病院へ行った。痛みがひかず、別の病院で受診したら小指と薬指の間の骨が折れていた。	63	10～ 29
11	22～ 23	1階のレストランで閉店後清掃の為、他の社員が床にモップ掛けしているところを通りかかり、濡れた床で滑って転倒し、左脇を強打した。	46	100 ～ 299
11	4～5	所属会社の系列店で清掃中、お風呂場壁を拭いている時、浴槽に足を置き、滑り	56	10～

		転倒し、右足の付け根部分を損傷した。		29
12	14~15	スキー場レストラン厨房のゴミ回収の際、通路に氷があったため、足を滑らせ転倒した。その際に左足を捻り負傷した。	67	50~ 99
12	19~20	終業後、帰宅のためホテル社員通用口を出たところで、アイスバーンに足を滑らせ転倒し、臀部を地面に強打した。	74	50~ 99
12	6~7	出勤時、会社敷地内駐車場にて路面凍結の為、足を滑らせ転倒した。	66	1~9
12	9~10	1階従業員エレベーター前にて、両手に荷物を持った状態で足を滑らせ左膝を強打した。救急車にて病院に搬送されて治療を受け帰宅したが、骨折していたため転院して、手術を受けて入院となった。	68	30~ 49
12	20~21	ホテルの部屋のゴミを捨て、部屋へ戻る途中、上り階段の2段目で転倒し、左手首をついて骨折した。	63	30~ 49
12	14~15	ホテル屋上の排水口の清掃作業をする為に、屋上に上がり2~3歩目で左足が滑りたおれた。屋上にはサンダルで上がり、倒れて左足が痛く立ち上がれなかった。	69	1~9
12	17~18	事務棟から客室に向かう通路でリネンを手でかかえて運んでいた時に足がもつれて転んで右手を床に強く打ち、その時に顔面も打った。	69	1~9
12	14~15	3階の旧総合事務所からダンボールに入った書類を2階倉庫へ移動中、階段を下りる際に右足が階段にひっかかりバランスを崩したところ、左足首をひねった状態で転倒し、左足首を骨折した。	64	300 ~ 499
12	21~22	広間の宴会が終わり後片付けが終わったので、調理場へ行き、後日の宴会の準備の為、食洗機の脇で洗い終わったお皿をお運び盆へ移していた時、床が少し水で濡れていたため滑って後方向きに倒れた。とっさに両手で台の脚につかまったが、左足膝を食洗機の脚にぶつけた。	66	10~ 29
12	8~9	調理場付近にある器置場で器出しの作業中、台車にひっかかり、後向きに転倒し台車に後頭部をぶつけた。	52	30~ 49
12	11~12	施設内レストランで発生したゴミ袋とダンボールを持って階段を下りていたところ、近くにある洗濯機から階段に水が流れており、足元が滑って、腰と背中を強打した。	52	30~ 49

12	18~19	冷凍室に荷物を取りに行ったものの、既に冷凍室で作業をしている従業員がいたので、あとでまた来ようと振り返って一歩進んだところ、床に氷が落ちていたこともあり滑ってしまった。その際、左側に転倒し、頭部を床にあった荷物にぶつけ、左手首、左手示指・中指・環指は骨折した。	58	50~ 99
12	10~11	宿泊客が帰ったあと、客室片付け掃除中、盆を持ったまま部屋入口の板張り床で足を滑らせ転倒し、右手首を強くついて負傷したものである。	69	30~ 49
12	10~11	客室清掃作業時、ベッドメイキングの最中に、ベッドのシーツやピローカバーを抱えて回収しながら移動した際、体勢を崩して転倒し、咄嗟に右手を床について体を支えようとして負傷した。	46	30~ 49
12	11~12	本館から離れの館へ繋がる廊下が、前日の雨の湿気で床が滑り易くなっていた。客室にバスタオルを持って行く途中で足を滑らせたときに両手がふさがっていたため、倒れた際に右手首と左手小指を骨折した。	68	30~ 49
12	19~20	調理場内にて、朝食の仕込みを冷蔵庫へ運んでいる際、トレイが右側の棚にぶつかり、持っていた仕込みを落とさないようにしようと、バランスを崩してデシャップ台の前で左足が滑り、右足首をかばうため（1年前に右足首を粉碎骨折）、右手で体を支えるようにして後方へ転倒した。当初は打撲程度と thought いたが、段々と腕が上がらなくなり、高い所にある物を取ろうとすると痛みが出るようになり、重たい物も持てなくなってきたため受診したところ、右肩外傷性腱板断裂と診断された。	56	100 ~ 299
12	15~16	客室の清掃作業中、脱衣場で足を滑らせ、お尻を床に強打し、尾てい骨にひびが入った。	22	100 ~ 299
12	12~13	食堂にて、シンク前で振りかえった際に転倒した。	40	10~ 29
12	15~16	移動式シェルフにて運んできた大きめ3個のザルとボール（直径約50cm）を洗い場の奥に運ぼうとした際、躓いて転倒した。通常は床に設置しているマットが、大型洗浄機の修理のため、2つに折った状態で置かれていて、持っていたボール等が死角になり、マットに気づかず転倒した。その際に前方へ倒れ、右足を強打	73	300 ~ 499

		した。		
12	21~22	当社1階ロビーにて、タオルが入ったカゴ（幅約40cm、重さ約1kg）を運ぶ作業中、当日は雨で床が濡れていたため、履いていたスリッパが滑り、転倒した際に左足の膝をつき骨折した。	64	10~ 29
12	19~20	本館3階宴会調理ホットセクションの厨房において、終業前の清掃作業のため床に水を流していたところ、足を滑らせて左第五足指を捻った状態で転倒し、左手を地面について着地した。当日は自分で患部を冷やして様子を見たが、翌日に病院を受診し、左第五中手骨骨折との診断を受けた。	43	500 ~ 999
12	12~13	本館23階の従業員用スペースの廊下において、自分の職場から他部署へ移動する途中、清掃中で床が濡れていることに気がつかず、足を滑らせ転倒し、右肘を強く打した。レントゲン検査を受けたところ、右肘打撲との診断であったため様子を見た。転倒後1週間が経過しても痛みが続いたため、再度受診し、レントゲンとCT検査を受けたところ、右肘橈骨頭骨折と診断された。	30	500 ~ 999
12	14~15	連泊している客室のベッドメイク中に、ベッド足元の加湿器に気がつかず、足を引っかけて転倒した。	55	30~ 49
12	9~10	事業所内の廊下で障子紙の張り替えをしていたときに、ヘラを取りに行こうと移動した際、近くにあったストーブのコードが足に引っかかって、前のめりに倒れ、前方にあった防火扉の鉄の棒に頭と右肩を強く打った。痛みが激しかったので病院で診断を受けたところ、右肩の脱臼骨折と診断を受けた。	64	1~9
12	14~15	事業所内の大浴場で、浴槽のへりの上に立って浴室の窓を閉めていたとき、足を滑らせて左足から浴槽に転落した。着地時に左足に加重がかかり、アキレス腱を損傷し（左足アキレス腱断裂）、そのまま浴槽の中に転倒した。	57	10~ 29
12	13~14	調理場にて、調理に使うタオルを取りに行くとき、床で滑って横転し、腰と手を強く打った。当日は、昼食のお客様とオードブルメニューなどで日頃より揚げ物や洗い物が多く、調理場の床が油と水で非常に滑り易くなっていた。	59	30~ 49

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html